創立　1963年3月16日

Rotary 上尾ロータリークラブ

2016-17年度R.I.テーマ
人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度　久保田　勲会長

第2669回　例会
2017.1.12

週　報　No.2039
発　行　2017年 1月19日

会　長　久保田　勲
幹　事　樋口　雅之
副会長　藤村　　作
副幹事　須田　悦正
編集責任者・
クラブ広報委員長　長沼　大策

ビジターゲスト
米山記念奨学生
　チョウドリ・イムルル君

メークアップ
RI.D2580地区
東京御苑ロータリークラブ
　河野　担司様

行事予定
1月 26日(例会場・時間変更)
　新年例会
　於 恵比寿亭

会長あいさつ

皆さん、明けましておめでとうございます。皆様、すこやかな気持で新年を迎えられたことと思います。本年度24回目の例会になります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。本日は東京御苑ＲＣ河野様、米山記念奨学生チョウドリ・イムルル君、ようこそ。昨年末に行われた米山記念奨学部門「感謝の集い」は奨学生がロータリアンに感謝を示す集いですが、いろいろなアトラクションで楽しませていただき、プレゼントまでいただきありがとうございました。今日はそのネクタイを付けて例会に臨ませていただきました。

私ごとではありますが、今年の目標は朝一番に鳴く鳥に学び新しいチャレンジを目標にしていきたいと思います。と言いましても私抜きの家族会議で決まったことに私は便乗するだけなのですけれども。今年の元旦は、大晦日に紅白を見ながら酒をのみ夜更かしをし、いつもは昼前に目が覚めるのですが、今年の目標のチャレンジがあるので、夜更かしもほどほどに東京・高尾山への山登り～初日の出にチャレンジしてきました。頂上で見た初日の出はとてもきれいで年初めに新しくなにかにチャレンジでき、いいスタートがきれたと思います。

さて今年は十二支でいう「鳥」年（酉年）でございます。“酉”を調べてみたら、人に時を報せる動物、「とり」は“とりこむ”と言われ、商売などには縁起の良い干支でもあります。2017年は酉年なのですが、正確に言うと“丁酉”（ひのととり）になります。「酉」は元々、口の無い酒つぼや、お酒は熟した果物から作られることから「実る」という意味もあるのだそうです。これを「とり」と読むようになったのは、理由は定かではなく、単なる当て字のようです。「実る」という意味があるように「酉」はとても縁起のいいものなのです。年末になると関東地方の下町で熊手を露店売りしている「酉の市」のニュースが流れますね。「酉」とは「実る」という意味で、運も「取り込む」ということから、酉年はとても縁起のいい年だということです。

ちなみに酉年生まれの方の特徴は、行動力があり、決断も早いと言われています。また面倒見も良く親切で、社交的で人脈の多いようです。酉年生まれの人は思慮深い性格の人が多いそうです。頭が良いということですね。先程言ったことと合わせると、酉年生まれの方はお仕事がよりできそうなイメージですね。

話は変わり、昨年ロータリー世界では「柔軟性」という言葉が頻繁に使用されていますが、これは2016年度規定審議会で会員身分・例会・出席におけるより多くの裁量をクラブに与える立法案が採択されたためです。これによりクラブは現会員の参加を促し、より多くの人を入会へと導くために、斬新な方法をクラブに導入することができます。皆様とクラブでどのようにこの柔軟性を取り入れられるかが大きなカギになるかと思います。

新しい年を迎え「人類に奉仕するロータリー」をテーマにさらに実践するべく意欲を高めてまいりたいと思います。本日もよろしくお願いいたします。

幹　事　報　告

樋口 雅之幹事

◆下期会費納入のお願いという用紙を配らせていただきました。納入期限は2月19日迄となっています。
◆1月のロータリーレートは1ドル＝116円です。
◆ローターアクト年次大会が3月4日(土)、独協大学で開催されると案内が届いています。
◆4月15～17日、2泊3日でRYLA研修が鹿児島県知覧で開催されるのですが、定員までまだ余裕があるそうですので、ぜひ参加いただければと思います。
◆2020年、日本のロータリー100周年に備え、当地区・北清治ＰＧが委員長となり100周年委員会が作られます。こちらの人頭分担金を1会員あたり200円で近々送金します。
◆手続要覧2016年度版が1月下旬頃に印刷納品されるので、出来上がり次第、配布させていただきます。
◆埼玉中央よみうり1月3日号で当クラブの青少年育成支援事業が掲載されました。

委員長報告

親睦活動委員会　斎藤修弘委員長

年末のクリスマス例会では不在となりご迷惑をおかけしました。父の葬儀ではクラブからお花とお見舞いをいただき御礼を申し上げます。

本日は、新年例会のご案内をさせていただきます。1月26日、恵比寿亭で18:30から開催します。大勢の会員皆様のご参加をお願い申し上げます。

プログラム委員会　宇多村海児副委員長

本年3月は5回の例会があり、プログラムを練っているのですが、企画の最有力候補としてなるべくベテランの会長経験者から卓話をいただこうということで固まりつつあります。卓話のお願いがプログラム委員会からありましたら、ぜひお引き受けくださいますようお願い申し上げます。

RLI修了証授与

樋口雅之会員にRLI PartⅢ修了証が授与されました。

ロータリー米山記念奨学金授与

米山記念奨学生　チョウドリ・イムルル君

今年もよろしくお願いいたします。学校では卒論を提出し一段落しました。次は展覧会があり、3月の卒業にむけてスムーズにいければいいなと思っています。米山記念奨学生の修了も残り２カ月ほどになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

メークアップ

RI.D2580地区　東京御苑RC　河野　担司様

私どものクラブは一昨年前の3月に創立したばかりです。当時は40名ほどの会員数でしたがその後、会員増強にあけくれ、現在は120名を越えております。私は最長老で、会員には34～35名の女性と外国人もおり国際色豊かなクラブです。

もともと私は福島県のロータリアンが長かったのですが去年の3月に東京御苑クラブに入会し1年近くになりました。福島西クラブに所属していたので、スペインの国際大会を機に、全国主要都市の西クラブをメーキャップしてみようと思いたち、8年かけて47都道府県すべて、200クラブを達成しました。6年前に震災で福島は原発事故に見舞われたので一旦休止しましたが、5年前からまた再開し、本日で224クラブ目になりました。今年も、幸先のよいスタートをきらせていただきました。本当にありがとうございます。

例 会 主 題　～　卓　話

岡野　晴光会員

「日本とドイツ」

昨年12月21日にドイツの首都ベルリンでテロが起き、60人ほどの死傷者がでました。ドイツは比較的テロに対して安全な国で、私が昨年ドイツに行った6月中旬にも小さいテロはあったのですが、ここまで大きいテロはなかったので、今年はたいへんな年になるのだろうなという予感がします。

さて日本とドイツは、「遠くて近い国」というテーマでお話しします。私は今年80歳になります。第二次世界大戦時に、日独伊の三国同盟があったことはご存じでしょうか。日本の東条さん、ドイツのヒットラー、イタリアのムッソリーニたちが欧米諸国に対抗するため同盟をつくったんですね。遅れて資本主義国の仲間入りをしたので手を携えたわけです。1939年に第二次世界大戦が始まり、翌々年に真珠湾を攻撃しました。イタリアは1944年に降伏し、その後、ドイツも降伏。日本も粘りましたが、原爆を投下されて降伏～ポツダム宣言を受諾しました。

ドイツというとまず第一に車をイメージすると思います。メルセデスベンツ、フォルクスワーゲン、アウディ、BMWなどが日本の方々に親しまれていますが、東ドイツにはトラバントというメーカーがあり、今では骨董的なことで価値が上がっているようです。

ドイツと日本の共通点は、戦後急速に資本主義の影響を受け工業化が進んだことです。例えばカメラ業界では、ドイツにはライカがあり、レンズではツァイスがあります。6月にドイツに行ったら、圧倒的にキャノンとニコンですね。

戦争中ですと、日本には零戦がありドイツにはメッサーシュミットがありました。同じように優秀な飛行機でした。潜水艦ではドイツはUボートがあり、日本では伊号という大きな潜水艦があったようです。そういう意味で、「近い国」という意味で工業製品ではお互いに切磋琢磨しあったようです。

ドイツの東側からはポーランドとチェコ、オーストリアがあり、南の方にスイス、南西にフランス、ベネルクス3国と、北はデンマークに囲まれています。私は30年前にミュンヘンで開催されたロータリー国際大会に行っており、今回の訪独は2回目だったのですが、今回はキリスト教の牧師さんと2人で旅をしました。牧師さんはドイツ語が得意でして、私は学生の時に医学ドイツ語を学んだだけで会話は不可能であいさつ程度でした。普通の観光旅行ではライン川下りや、オーストリア・フランスとの国境へ行くことが多いようです。ライプツィヒ、ドレスデン、ヴィッテンベルク、ベルリンといった昔の東ドイツへの観光旅行はあまりないようです。ミュンヘンは日本人観光客が多く、サッカーが有名です。バイエルン・ミュンヘンというチームはとても強く、孫のためにユニフォームを買ったことがあります。

ドイツのお土産の話をしたいと思いますが、あまりお土産はありません。シュタイフというテディベアは高いものになると1つ2～3万円します。あとはリモワというトランクです。世界でも優秀なアルミのトランクです。それと簡単なものではヘンケルというキッチン用品があります。マイセンという陶器もあります。

本日は卓話させていただきありがとうございました。

岡野晴光会員、
卓話いただきありがとうございました！

第2668回 例会
2017.1.6

新春賀詞交歓会　於:東武上尾バンケットホール

上尾商工会議所様が主催、上尾RC、上尾西RC、上尾北RC、ほか各団体が後援する「新春賀詞交歓会」が東武上尾バンケットホールで盛大に開催されました。上尾市内の中核となる実業人及び専門職業人200名以上の方々が参加した交歓会。当クラブからは神田博一パスト会長が上尾商工会議所第7代会頭として、また島村穣名誉会員が上尾市長として年頭のご挨拶を述べました。

また島村健パスト会長が、上尾商工会議所副会頭として紹介され、樋口雅之幹事は上尾商工会議所青年部会長として神田会頭・島村市長とともに鏡開きを行いました。

会員の皆様、ご参加いただきありがとうございました。

掲載されました

埼玉中央よみうりと、あぴお1月号に当クラブの奉仕活動が掲載されました。

2017年（平成29年）1月3日　（4）

上尾　青少年育成を支援
上尾RC サッカーゴールなど寄贈

上尾市で活動する奉仕団体の上尾ロータリークラブ（RC）は、地域の様々な青少年育成を支援するため、持ち運び式サッカーゴールとリバウンダーを上尾上平サッカースポーツ少年団（石川信明団長）に寄贈しました。11月20日には同市立上平小学校グラウンドで寄贈式が行われ、同RCメンバーや同団員らが参加しました。

寄贈されたサッカーゴールは子どもたちだけでも持ち運びができ、簡単に組み上げられる本格的な小学生年代用のもの。また、リバウンダーは蹴ったボールが跳ね返ってくるサッカーゴールで、サッカーの基本技術の「止める」「蹴る」を繰り返し練習できます。

同RCの久保田勲会長は「上尾は少年野球や高校野球だけでなく、少年サッカーも盛んです。しかし、残念ながら市内には、子どもたちがサッカーを楽しめるような芝生のグラウンドが一つもありません。子どもたちがちょっとした空き地や放課後の校庭など、どんな場所ですぐにサッカーが楽しめるようになれば」と話しました。

なお、この支援事業は今後も継続を予定しています。

久保田会長（右）から目録を受け取る石川団長（同RC提供）

ロータリーの窓

上尾ロータリークラブ

小学生用サッカーゴールを寄贈

上尾ロータリークラブ（久保田勲会長）は、地域の様々な青少年育成にも携わっています。上尾は少年野球だけでなく、少年サッカーも盛んですが、市内には子どもたちがサッカーを楽しめるような芝生のグラウンドが一つもありません。そこで空き地や放課後の校庭などでもサッカーが楽しめるように、子どもたちだけで持ち運びができ、簡単に組み上げられてしかも本格的な小学生年代用のサッカーゴールと、一人でもキックの練習ができるリバウンダーを11月20日、上尾上平サッカースポーツ少年団に寄贈しました。この支援は今後も継続を予定しています。

スマイル

RI.D 東京御苑RC 河野担司様
久保田会長／藤村副会長／樋口幹事／須田会員／武重会員／
岡野会員／大塚信郎会員／小林邦彦会員／井上会員／
村岡会員／尾花会員／大木会員／大塚崇行会員／島村会員／
齋藤博重会員／関口会員／野瀬会員／宇多村会員／
長沼会員／斎藤修弘会員／春日会員／芳賀会員／

出席	会員数	38	出席数	24
欠席	欠席数	14	(%)	63.16
前々回確定			欠席数	0
修正(%)	100.00		(M･U)	0